

## 令和2年度（2020年度） 第1回草加市地域経営委員会会議録（概要版）

### 1 開催日時

令和2年（2020年）8月28日（金）午前10時から午前12時まで

### 2 開催場所

草加市役所西棟5階 第1、2会議室

### 3 出席者の氏名

- (1) 委員 森勇一委員、原恵美子委員、大谷基道委員、  
大久保和敏委員、安藤ちづる委員
- (2) 事務局 総合政策部 多田部長、川西副部長  
総合政策課 平木課長、鈴木課長補佐、夢田主席主査、  
谷口主査、三浦主事、高見主事、市野川主事  
資産活用課 岡田課長、加藤課長補佐（兼）公共施設マネジメント室長、  
公共施設マネジメント室 吉野主任、益子主事

### 4 会議の議題

- (1) 傍聴人について
- (2) 会議録の署名委員について
- (3) 草加市公共施設個別施設計画（素案）について
- (4) 第2期草加市版総合戦略について
- (5) 行政評価結果の検討（施策5）について
- (6) その他

### 5 公開・非公開の別

公開

### 6 傍聴人

0人

### 7 審議の結果

- (1) 傍聴人について
- (2) 会議録の署名委員について
  - ・森勇一委員と原恵美子委員を会議録署名委員に指名した。
- (3) 草加市公共施設個別施設計画（素案）について
  - ・別添資料に基づき、検討した。
- (4) 次期草加市版総合戦略について
  - ・別添資料に基づき、検討した。
- (5) 行政評価結果の検討（施策5）について
  - ・別添資料に基づき、検討した。

(6) その他

- ・次回会議を10月9日（金）午前10時とする旨周知された。

8 主な意見

(1) 傍聴人について

(2) 会議録の署名委員について

- ・特になし。

(3) 草加市公共施設個別施設計画について

- ・公共施設について、民間委託や売却という考えもあるのではないか。
- ・学校には様々な機能があるので、受益者負担の仕組みを整理すれば、施設を市民が広く使えるのではないか。
- ・公共施設は大きければよいというものでもない。それよりも内容を充実させたり使い方を工夫していくことが重要である。ただし、公共施設は安全や防災に繋がるため削減には注意が必要。
- ・定期的にメンテナンスをしたほうが長く使い続けることができる。
- ・公共施設の面積の比較は、施設の種類によってそれぞれで考えるべき。
- ・基本方針で「原則、公共施設の廃止はしない。」とあるが、施設の利用率によって廃止の有無もスクリーニングするべきではないか。
- ・公共施設の複合化に当たっては市内に均等に配分されている小中学校を中心の核として考えていくことがいいのではないか。
- ・個別の施設ごとではなく、市全体で考えないと複合化はできない。

(4) 第2期草加市版総合戦略について

- ・SDGsを設定しているが、SDGsを市政に取り組んでいる自治体は多い。
- ・KPIの本数を減らしているが、第1期の結果、大括り化して整理することは適切な考え方ではある。

(5) 行政評価結果の検討（施策5）について

- ・バスはいざ利用しようとするときに状況が分からないので、バスがいつ通るかが分かれば利用者は増えるのではないか。
- ・交通利用ガイドは便利ではあるが、利用率を上げるには、もう少し情報を発信したほうがいい。
- ・バスが通っていない地域では、走っていることさえ知らない市民も多く、通っていない地域の方からするとルートを増やしてほしいという思いはある。
- ・コミュニティバスは収益の面では難しいため、既存の事業の利用率を上げるということが妥当な方向性かと思う。
- ・ルートの最初と最後の時刻について示すことができれば、予測がついて利用者が増えるのではないか。

(6) その他

- ・特になし。

9 審議の概要

詳細な会議録は、市役所情報コーナーで公開する。